

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 なみっこキッズクラブ		
○保護者評価実施期間	R7年 8月 1日 ～ R7年 8月 22日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	R7年 8月 1日 ～ R7年 8月 22日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 9月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・安全に活動出来る環境 ・安全なスペースで身体を動かせるような環境構成を設定し、子どもの発達を支援するように努めている。	玩具や机、椅子などの位置を決め、子どもが安全、かつ自発的に活動できる環境を作っている。	利用者の発達や変化に応じて、活動しやすい環境を定期的に見直し、施設の安全性を継続させるために必要に応じて修繕や改良を行う。
2	・保護者の子育て相談に対応。 ・専門的な知識と実践を基にした支援ができている。	定期的なケース会議を行い、スタッフ間で情報を共有しながら、統一した支援を行っている。定期的に研修を行い、新しい支援方法や子どもたちの発達に関する知識をスタッフ全員で学び、支援の質を向上させている。	新人スタッフを指導できる体制を整え、支援の質の維持・向上を図っている。
3	・地域や他事業所との交流を頻繁に行っている。	事業所周辺のお店や施設と定期的に交流する機会を設けている。	事前に地域でのイベントや交流会などを調査して参加する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者参加型のイベントが少ない。	保護者が仕事と育児を両立しているご家庭が多く、イベントの参加人数に達さない事が多い。	保護者に事業所で取り組んで欲しいイベントを事前にお聞きし、今後検討を行う。
2	避難訓練等は行っているが、保護者への周知が不足していた。	訓練を行った日に参加していなかった利用者への、取り組み内容の共有を行なえていない。	事前に避難訓練実施日のスケジュールをお伝えし、当日の様子を通信やブログで共有を行う。
3	個人面談は行っているが、定期的ではない。	希望者のみで行ってきたので、全児童のご家族様との面談は定期的に行えていなかった。	全児童のご家庭を対象とした面談を9月より実施。